

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2025/11/04

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	32.48	0.15
JPY/THB	0.2106	0.0004
USD/JPY	154.22	0.23
EUR/THB	37.41	0.08
EUR/USD	1.1520	-0.0017
USD/CNH	7.127	0.004
SGD/THB	24.89	0.02
AUD/THB	21.23	0.04
USD/INR	88.78	0.01
USD Index	99.87	0.07

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	4,014.0	17.5
WTI (Oil)	61.05	0.07
Copper	10,855.0	-32.5

Stock

	Close	CHANGE
SET (TH)	1,308.86	-0.64
NIKKEI (JP)	52,411.34	0.00
DOW (US)	47,336.68	-226.19
S&P500 (US)	6,851.97	11.77
SHCOMP (CN)	3,976.52	21.73
DAX(GER)	24,132.41	174.11

Bond

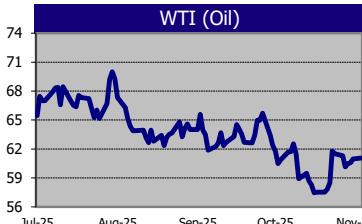
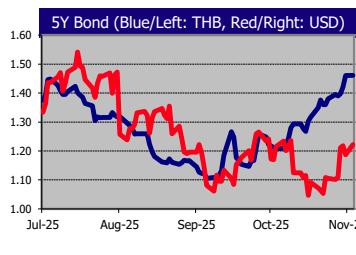
	Close	CHANGE
5Y (THB)	1.461	0.000
10Y (THB)	1.739	0.003
5Y (USD)	3.722	0.035
10Y (USD)	4.110	0.033

Fund Flow (Overseas Investors)

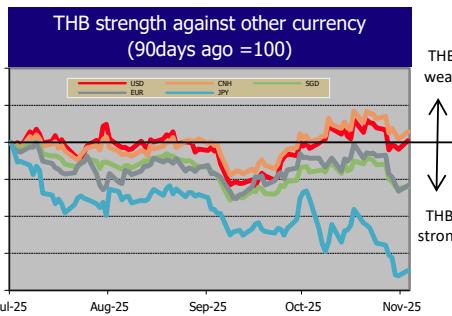
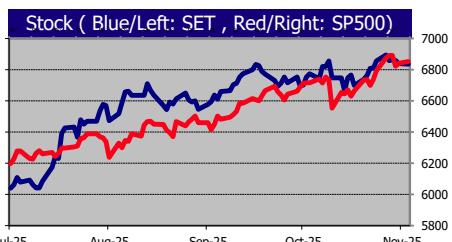
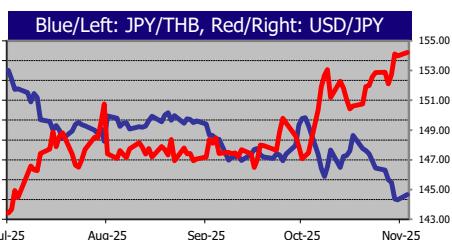
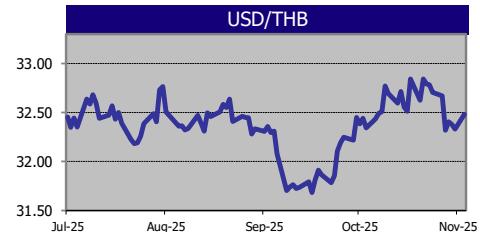
	Close	CHANGE
Stock net flow	649	1186.3
Bond net flow	2,872	0.0

*compared with previous day

(Source: Bloomberg)



MIZUHO



Yesterday's market summary

●ドルバーツ

昨日のドルバーツは上昇。32バーツ台前半の水準で取引を開始すると、金価格が上下する動きにドルバーツも32バーツ半ばに上昇した後、バンコク時間午後にかけて32バーツ台前半に戻す往々返りの展開に。海外勢が参入してくるとドルバーツはじりじりと32バーツ台半ばの水準まで再度上昇。以降は米10月ISM製造業景況指数が市場予想を下回り、ドル売りが強まる場面が見られるも、複数のFed高官から追加利下げに慎重な発言が確認される中で底堅さを維持。結局32.48レベルでクローズを迎えた。

●ドル円その他

昨日のドル円は小幅に上昇。154円ちょうど付近の水準で取引を開始すると、主要イベントを一旦通過したことで新規材料に欠けることや、本邦休日で流動性が低下していることもあってか154円台前半の狭いレンジで推移。そのまま海外時間に入ると、弱い米経済指標を受けて一時154円割れとなる場面を見せるも、米利下げに対するFed高官の慎重なスタンスが確認される中で直ぐに154円台前半に戻し、そのまま154.22レベルで引けた。

Bangkok Dealer's Eye

昨日はGoogleの親会社Alphabetによる17.5bnドルもの大型社債発行をはじめ、企業の幅広い年限での社債発行による資金調達が活発となり、合計の発行額は一日で34.5bnドルにも上った。発行水準については発行体のクレジットその他の状況に依存する部分も大きいが事実であるが、昨日のAlphabetの10年債を例に挙げると、同年限の米国債+0.62%の利回りで発行されているように、現在企業が社債を発行する際に求められる同年限の米国債利回りからの金利の上乗せ幅(スプレッド)は歴史的にも低い水準にあるため、発行体にとっては非常に魅力的な市況となっている。大量の新発債が供給されると投資家は既存の国債や社債を売って新発債に資金を振り向ける動きが出ることによって、米国債売りが優勢となるため、昨日もその流れを受け全ての年限での米国債利回り上昇の一因となった。また、ドル以外の通貨をメインで保有する投資によるドル建て社債購入のためのドル買い需要も一部高まると言われている。昨日の米国債の金利上昇に観察されたように、企業による市場への社債大量供給という市場の一つのファクターを意識させるイベントとして興味深いものであった。(岡崎)

The report is prepared for the sole purpose of information only. It is not an invitation to trade. The writer's view expressed herein would not be substituted for the exercise of rational judgement by the recipients.